

2025年3月期 第2四半期 決算ハイライト

- 今期業績予想を**上方修正**。中計最終年度の来期で掲げるEBITDA40億円を事実上の前倒し達成。来期を初年度とした**新中計への移行を計画**。
- 人材、エネルギー領域ともに事業は好調。**4Qは過去最大級の最需要期**となる見通し。
- 2Q単体の売上収益は**大幅増収**。EBITDAは、季節性やコーポレートアクションの一時的な利益影響を受けるも、**見通しは良好**。

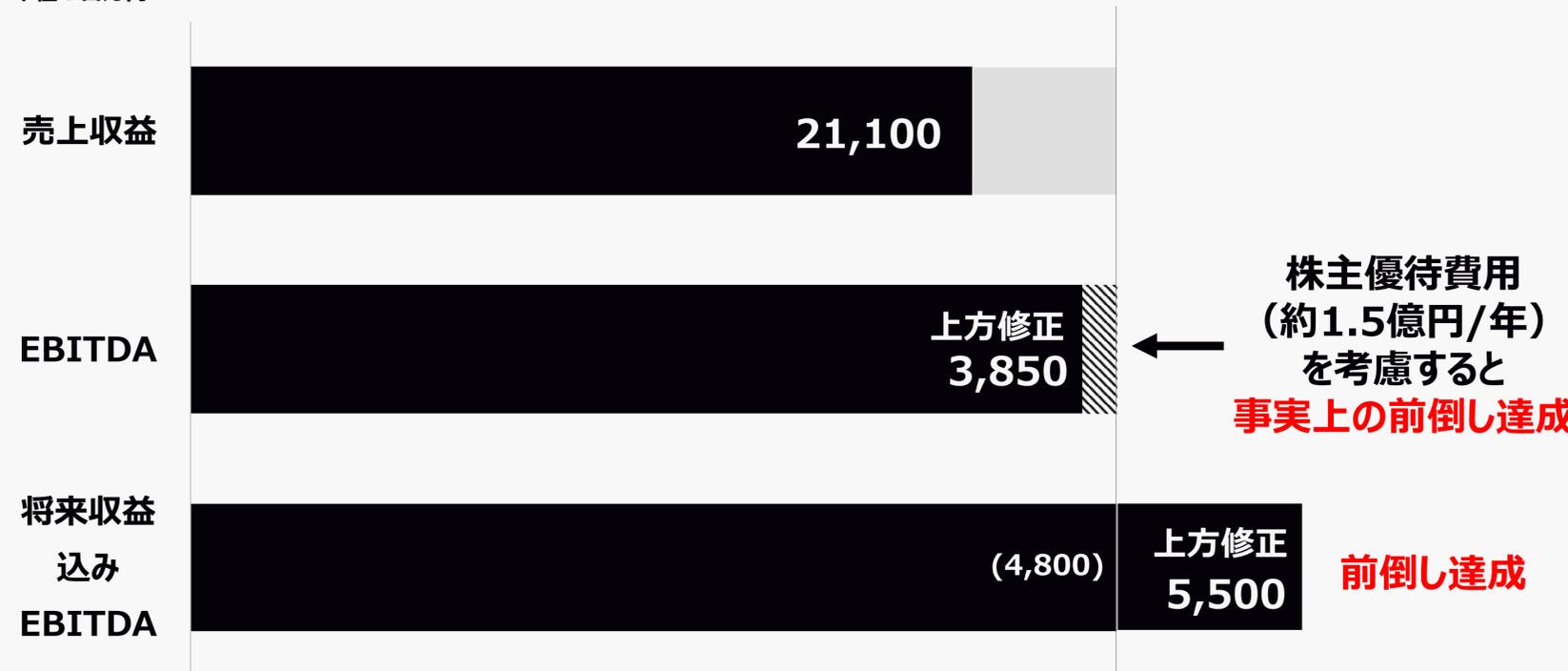
01 2025年3月期 業績予想の上方修正

上期での進捗、下期の良好な見通しを踏まえ、各利益を上方修正。

会計基準：IFRS (単位：百万円)	2025年3月期 (非継続事業組替後)		
	修正前	修正後	前年度対比
売上収益	21,100	21,100	+35%
EBITDA	3,500	+350 → 3,850	+45%
将来収益込み EBITDA	5,000	+550 → 5,550	+50%

2025年3月期計画

単位：百万円



高い業績成長を維持し、中計を事実上の前倒し達成

来期2026年3月期を初年度とする**新中計への移行を計画**

02 2025年3月期 第2四半期業績

売上収益はYoY+40%成長。EBITDAは人材領域の早期化影響による需要期タイミングの変化、今期から実施する株主優待費用等の影響を受けるも、見通しは良好。

会計基準：IFRS (単位：百万円)	2025年3月期 (非継続事業組替後)			
	会計期間		累計期間	
売上収益	5,159	+40%	9,917	+42%
EBITDA (譲渡益除外後)	785	▲14% (+8%)	1,890	+30% (+30%)
将来収益込みEBITDA (譲渡益除外後)	1,174	+8% (+31%)	2,666	+56% (+58%)

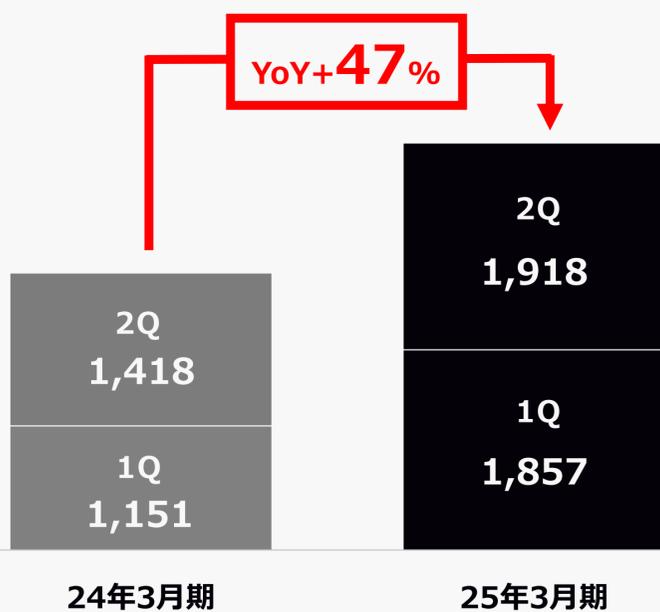
03 2025年3月期 第2四半期 領域別業績

良好な市場環境を背景に、人材・エネルギー領域ともに高成長を持続。両事業ともに需要期である4Qは過去最大級の最需要期となる見通し。

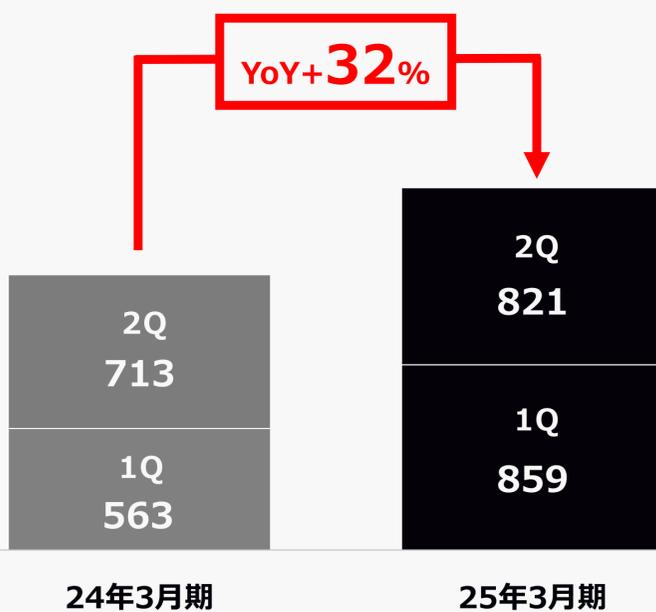
人材領域

想定以上の就職活動の早期化影響を受けながらも、増収増益。

売上収益 単位：百万円



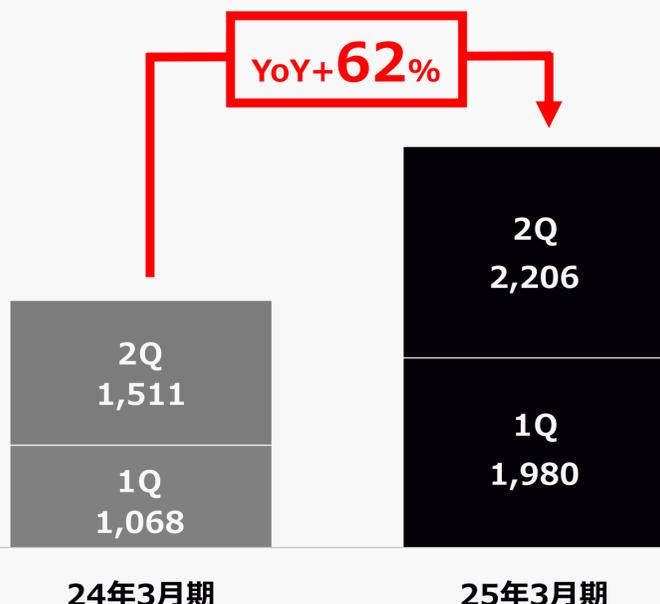
事業利益 単位：百万円



エネルギー領域

成約単価・総成約件数は拡大。ストック収益の拡大も寄与し増収増益。

売上収益 単位：百万円



事業利益 単位：百万円

